

株式会社スギヨ

主な品目

魚肉練り製品(かまぼこ等)



主な輸出先国・地域

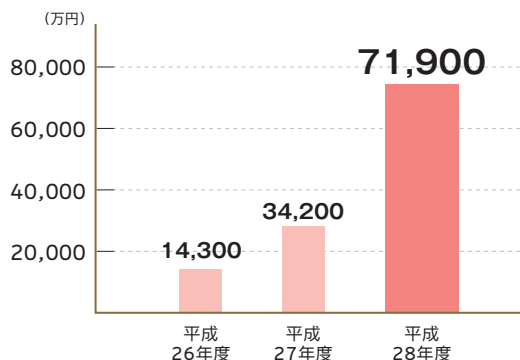
中国、香港、シンガポール、台湾等

〈輸出取組の概要〉

- ◆ 昭和47年に世界初となる、カニの食感に似た「カニ風味かまぼこ」(カニカマ)を誕生させ、昭和51年から米国へ同かまぼこを初輸出。昭和61年には米国ワシントン州にスギヨU.S.A,INCを設立し、現地工場にて「カニカマ」を製造するとともに、米国において広く認知・浸透。
- ◆ 平成11年に北陸工場がHACCP導入により総合衛生管理製造過程承認工場となる。また、対米輸出水産加工食品工場に認定されるなど、国内外で求められる高い衛生基準を確保。
- ◆ 平成16年の高級カニ風味かまぼこ「香り箱」の発売を機に、将来的なアジアの食品市場拡大を見越し、香港、台湾、中国及び東南アジア向けの輸出体制を強化。平成27年以降は中国向け輸出が本格化。

〈輸出実績〉(昭和51年から輸出開始)(7月から6月期実績)

	輸出額(万円)	出荷時期
平成28年度	71,900	通年
平成27年度	34,200	
平成26年度	14,300	



輸出に取り組んだきっかけ

- ・スギヨの歩みは、挑戦の連続です。新商品の開発に挑み続けるなか、カニの食感に似た製品を生み出し、「カニ風味かまぼこ」(カニカマ)が誕生しました。この商品の販売がきっかけとなり、昭和51年に商社を通じて米国へ「カニ風味かまぼこ」の輸出が始まりました。
- ・その後も、カニの風味と食感の技術を向上させ、平成16年に高級カニ風味かまぼこ「香り箱」を開発、これを機に、食品市場の急激な成長が見込まれる中国や東南アジアへの進出を目指すこととなりました。

取り組む際に生じた課題

- ・米国への輸出は、当初爆発的な売れ行きでしたが、昭和60年以降の急激な円高や、他社の類似品との価格競争が激化し、継続的な輸出が困難となりました。
- ・食品市場の拡大が見込まれる中国や東南アジアは、非常に魅力的な市場ではあるものの、言葉の壁や商習慣の違いから、取引相手との交渉など、参入への検討当初から、日本人では対応が困難になると予想されました。
- ・また、海外との取引では、確実な代金回収への不安も懸念されました。



自然豊かな能登に拠点を置く本社 北陸工場



世界に知られる「カニカマ」



HACCPによる品質管理体制

生じた課題への対応

- ・米国での価格競争に巻き込まれた苦い経験から、付加価値を持った商品開発の重要性を実感、他社との差別化を図るため商品開発により、高付加価値商品を中心とした販路開拓を実施しています。
- ・商品のサイズ・色素・賞味期限及び包装デザインを海外の市場ニーズに合わせ改良する柔軟な商品開発を実施しています。
- ・国内外で求められる、食品安全への対応として、業界に先駆け、HACCPの導入に着手しました。
- ・商社を通しての輸出では販路開拓に限界があるため、より積極的な販路開拓に向け、海外事業推進部に、外国人社員を配置し、アジア圏を中心に日本人では困難な販路開拓、市場ニーズの把握、複雑な商談に対応するとともに、商社を通じた間接輸出に加え、自社輸出体制の構築を図りました。
- ・輸出コンテナの余剰スペースを活かし、自社商品以外も扱うことで、より幅広い商談に対応しています。

対応の結果

- ・本物のカニと見紛うほどのカニ風味かまぼこ「香り箱」をはじめとして、他社との差別化を図ることで、スギヨ製品の海外におけるブランド化を図り、より安定的な需要を確保しています。
- ・平成11年に北陸工場がHACCP導入により、厚生労働省が認める「総合衛生管理製造過程承認工場」となり、また、「対米輸出水産加工食品工場」に認定され、国際基準に基づいた衛生・品質管理体制を築いています。
- ・平成18年に東南アジアへの輸出を開始し、その後も市場ニーズに応じた商品開発により販路が拡大しています。
- ・巨大市場である中国において、中国の輸入業者との商品開発、販路開拓の分野で協力関係が強化され、平成27年以降に輸出が拡大しました。

今後の課題・展望

- ・アジア圏(中国、香港、東南アジア)を中心とした、更なる販路拡大と需要の掘り起こしを進めます。
- ・飲食店等の業務用中心の販路に加え、スーパー等の小売り用商品の販売強化を進めます。
- ・目標としての輸出額を、総売上にも占める輸出割合は10%を限度として高めます。
- ・能登の豊かな自然や食文化が、スギヨの商品開発の原点となっております。「スギヨファーム」での農業参入や雇用を通じて、スギヨを育ててくれた地域への恩返しを図りつつ、ローカルならではの魅力的な商品開発を追求することにより、グローバルな企業展開を目指します。



中国の顧客との打合せの様子



上) 輸出において主力商品
「ロイヤルカリブ」

下) 香り箱の中国ブランド「海の香」



中国の展示会における試食イベント

ウェブサイト／ <http://www.sugiyoko.co.jp/>

連絡先／ 担当者名: 海外事業推進部 宝 泉(ホウ セン) TEL: 0767-57-0087